

(1) 全体的な事項

事業計画地は大年寺風致地区内にあるとともに、周辺において大年寺山公園の整備事業が進行中である。これらのことから、計画地を緑化し、周辺環境との調和を図ること。

また、事業計画地周辺は一般住宅が建ち並ぶ地域であり、計画地と主要幹線道路とを結ぶ道路は狭くかつ急勾配であるうえに通学路として利用されている。計画地周辺の住環境や道路環境を考慮して、既存の鉄塔を解体する工事も含め、事業の工程や工事用車両の使用台数等を明記するとともに、事業に伴う騒音、振動や交通の安全に対して一層配慮すること。

さらに、当該準備書においては、不十分な説明や不適当な表記の仕方が散見される。これを改善し、評価書の作成に当たっては、特に次の内容について正確で分かりやすい内容とすること。

- ① 電波障害、風害に関する記述
- ② 植物及び動物の種名の表記
- ③ 景観におけるフォトモンタージュ写真の印刷
- ④ 廃棄物等の分類の方法（「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に準じた方法）

(2) 電波障害に関する事項

当該鉄塔から送信される電波が携帯電話等の送受信に及ぼす影響の有無についての説明も記述すること。

(3) その他

既存鉄塔の上部から、冬季に氷片が落下する事例もあるということから、その対応策について当該評価書に記述すること。